

テレビ番組の タイムシフト視聴の拡大

文教大学情報学部広報学科

a9p11054 小林沙紀

文教大学情報学部 社会調査 研究報告

2012.02

目次

第1章 調査研究の概要	2
1.1 調査の目的と背景	2
1.2 調査に関する動向	2
1.3 調査研究の方法	4
1.4 成果の概要	5
第2章 調査研究の成果	7
2.1 調査回答の概要	7
2.2 テレビ番組のリアルタイム視聴の実態	8
2.3 録画視聴の実態	10
2.4 動画サイト視聴の実態	12
2.5 テレビ番組の視聴ジャンルと視聴ツールの選択	15
2.6 タイムシフト視聴の要因	16
2.7 情報欲求がもたらすその他の傾向	19
第3章 まとめと今後の課題	21
参考文献	22
単純集計表	23

第1章 調査研究の概要

1.1 調査の目的と背景

私たちが生活する中で、欠かすことのできないものとなってきたインターネット。携帯電話は一人1台が当たり前。PCでさえも一家に一台はもちろん、年頃の若者は一人1台持っていてもおかしくない。それらはインターネットにつながっていなければ意味がないと言ってもいいだろう。

一方、インターネットの台頭で影を落とし始めたのがテレビだ。インターネットがあれば、好きな時間に好きな場所でニュースを読むことも、数分の暇つぶしも簡単にできる。時間に追われるものにとっては、決まった時間の放送に煩わしさを感じる。時間に縛られることを嫌い、放送時間にあわせて行動することに疑問を感じるようになる。それは、携帯電話を肌身離さず所有し、ネットに繋がったPCやタブレット端末を持ち歩く現代人にとっては、ごく自然な流れなのかもしれない。

録画再生機やインターネットの動画サイトが発達し、動画を楽しむ時間や手段を容易に選べるようになった。HDDやブルーレイなど大容量の録画再生機が、そこまで金額をかけずとも手に入る時代になった。もちろん、予算を多く見積もるほど、自動録画や追っかけ再生などといったさまざまな機能が付いた、より便利なものが手に入る。

インターネットの動画視聴サイトは、「動画サイト」と検索するだけで、ずらっとサイト名が並び、中にはテレビドラマがまるまる視聴できるようなサイトもある。リアルタイムで見逃してしまったり、たとえ自分が生まれる前に放送されたものでも、探せば無料で視聴することができてしまう。

テレビ番組のリアルタイム視聴、録画再生機による視聴、動画サイトでの視聴の実態をそれぞれ調べ、それらの視聴傾向がどのような関係性にあるのか、検証していく。

1.2 調査に関連する動向

上記の背景をNHK出版の「放送研究と調査」2010～2011から、具体的に数字で表すことができる。

まずテレビに対する考え方であるが、若者のテレビ志向はとにかく下降傾向にある。NHK出版の放送研究と調査2010年8月号によると、16～29歳(以下若年層と表現する)で一人暮らしと答えた人は2005年から2010年の間で4%から10%と増加傾向にある。家族に気を遣わず、自分の好きなように行動できることから、テレビも好きなだけ見ることができるようになるのだが、「自分で見る番組を選ぶ」という人は減少しており、「テレビがついていないと落ち着か

ない」という人も同様に減少している。このことから、若年層にとってのテレビの存在感が低下していることがうかがえる。

また、10月号にはテレビ接触度についても記されており、若年層でテレビに毎日接触する人は、1985年から2005年までは9割を超え変化はなかったが、2010年は82%と5年の間に減少していることが見受けられた。若年層では、8割以上の人々がテレビを毎日視聴しているが、5年の間に、毎日視聴する習慣を持たない人が増えたことがわかる。

若年層の一日のテレビ視聴時間も同様に減少しているようで、1985年に1時間と答えた人は全体の14%だったのに対して、2010年には21%にまで増加している。2010年時点で、普段のテレビ視聴時間は25年前に比べて確実に少なくなったといえる。

次にインターネットであるが、ネット利用時に、動画を「週に1~2日以上」見る人は、全体の20%であった。「月に1~2日」「年に数日」もあわせた「年に数日以上」視聴する動画視聴者は全体の34%を占めていた。特に若年層では7割近くが動画の視聴経験がある。動画視聴者に、動画を見る理由を聞いたところ、「見逃したテレビ番組を動画サイトで見ることもある」と回答した人は40%にのぼり、やはり若年層では半数に達しており、若い世代での新しいテレビ番組の視聴スタイルをうかがうことができた。

また、デジタル録画再生機により、リアルタイムでテレビ番組を視聴するのではなく、タイムシフト視聴が浸透し、この5年でインターネット、HDDの接触が増加している。若年層では、「好きな番組でも毎回決まった時間に見るのは面倒だ」「テレビを見たあと、時間を無駄にってしまったと思うことがよくある」という答えが多く、放送時間に縛られることを嫌い、時間効率を重視する傾向が見られる。その一方で、全体に比べて「どこにいても、好きなときにテレビは見たい」という答えも高く、若年層では自分が見たいときにはどこであっても見たいという価値観も持ち合わせている。

一人暮らしをする人の中には、録画再生機を持ち合わせていない人も多い。私自身その一人で、見たかったテレビ番組を見逃してしまったときは、インターネットの動画サイトに頼っている。サイト数も豊富で、YouTubeにはじまり、ニコニコ動画、MEGAVIDEO、VEOHなどさまざまである。これらは既存のものを投稿する形だが、インターネット番組なるものも配信されており、ニコニコ動画では「ニコニコ生放送」といわれる、インターネット配信のみの生放送番組がある。同様にユーストリームやツイットキャストなどもそうだ。画質はテレビ番組には劣るものの、インターネットを使うことにより、より手軽に番組を視聴することができる。というのも、インターネットはPCだけで楽しむものではなく、当たり前だが携帯電話でもアクセスできる。スマートフォ

ンの登場により、より手軽に PC サイトを閲覧できるようになった。画面はさらに小さくなるが、その代わりにどこにいても視聴可能となった。動画を持ち出すことが容易にできるようになったということだ。

以上のように、若者がテレビに興味を持たなくなったと同時に、録画再生機器の発展やインターネットの動画サイトの充実により、タイムシフト視聴がより浸透しつつある。リアルタイム視聴が下降傾向にあることは調査で明らかになっている。しかし自分の時間を大切にしたい人ほど動画サイトを活用するなどして、後から見たい番組はチェックしているのではないだろうか。

情報社会に生きるものであれば、メディアからの情報は気にせざるを得ない。そのツールでさえも自らカスタマイズし、自分の生活にあわせて情報取得を行っているのではないだろうか。

1.3 調査研究の方法

(1) 進捗経緯

5月～7月：文献による情報収集、調査テーマ討論

8月：調査コンセプト、調査票作成

9月：調査テーマについての討論、仮説、調査票の検討

10月：調査実施、単純集計報告

11月：分析・集計報告

12月：分析・研究報告書作成

(2) 調査の概要

a. 調査の意図

- ・テレビ番組のタイムシフト視聴はどの程度起こっているのか
- ・視聴動画のジャンルによってツールを使い分ける傾向があるか
- ・情報に関する欲求はタイムシフト視聴に関係があるのか

b. 調査対象者

- ・文教大学湘南キャンパス情報学部広報学科生（1～4年生）

c. 調査方法

- ・授業時間内に配布・回収

d. 主な質問項目

- ・テレビ、録画機器、動画サイトでの各視聴時間、インターネットの利用時間
- ・映像ジャンル別の視聴時間

- ・最も好きなテレビ番組のジャンル
- ・最も見ることの多い動画ジャンル
- ・最も利用するインターネットサイトのジャンル
- ・テレビ番組を動画サイトで見る理由
- ・情報に関する欲求
- ・忙しさの程度
- ・性別、学年、住まい

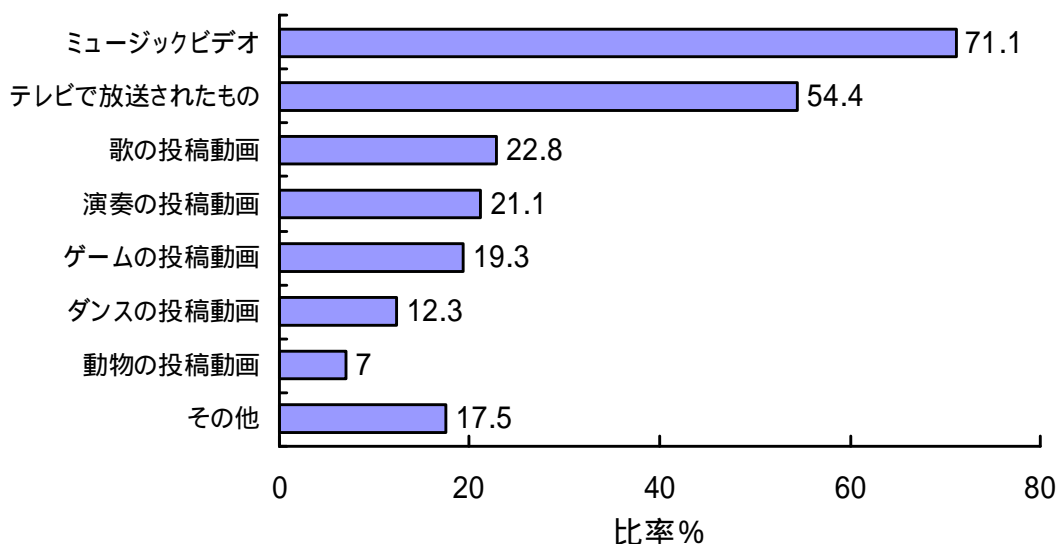
e. 配布数、回収数 117

1.4 成果の概要

動画サイトを利用する学生に、視聴することが多い動画のジャンルを回答してもらった。

図1-4-1から、約71%と、ミュージックビデオが最も多く視聴されていることがわかる。次いで約54%で、テレビで放送された番組となっている。この2つのジャンルが他のものと比べて圧倒的な視聴率を占めていることが分かる。

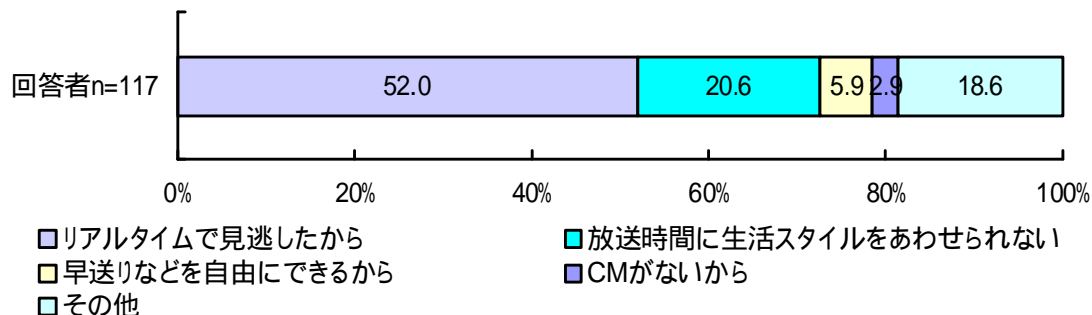
図 1-4-1 動画サイトで見るのが多いジャンル n=114



また、動画サイト上でテレビ番組を視聴する理由を図1-4-2に示す。最も多かったのが、「リアルタイムで見逃したから」という回答で、全体のおよそ半分を占める結果となった。さらに「放送時間にあわせて行動できない、したくない」という回答が約18%と続くことから、リア

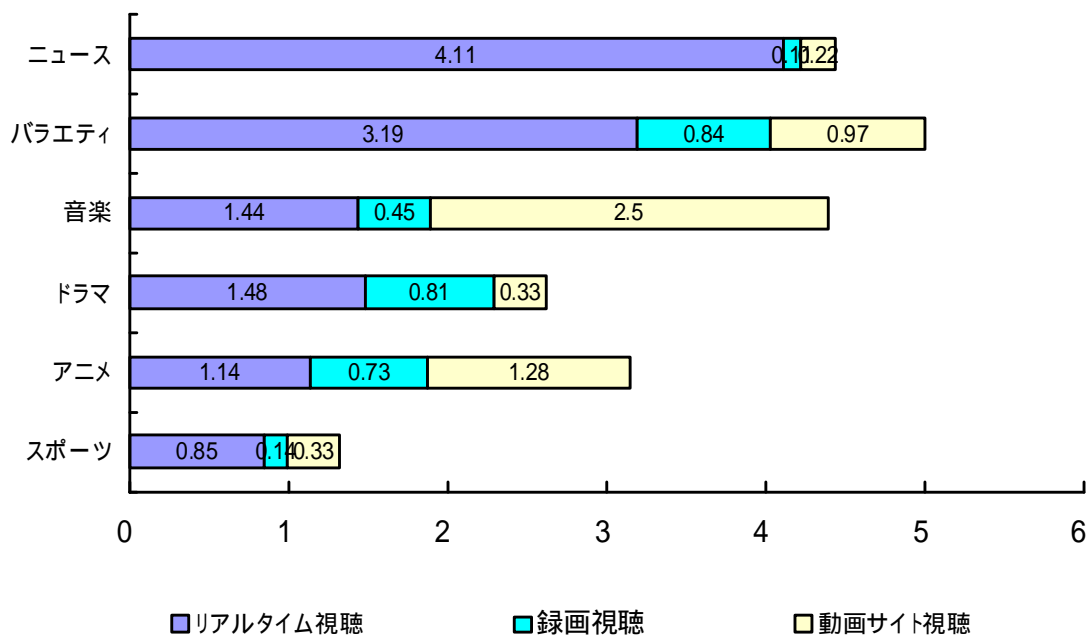
リアルタイムで視聴することにこだわりを持たない学生が多いことがうかがえる。この2つの図から、動画サイトがテレビ番組の受け皿になっているということが言えるだろう。

図 1-4-2 動画サイトでのテレビ番組視聴理由



各ジャンル毎に週に何回番組を見ているか、それをテレビでのリアルタイム視聴、録画視聴、動画サイト視聴毎に質問し、各回答の平均値を求めた結果を図1-4-3に示す。このグラフを見ると、音楽番組とアニメについて動画サイトでの視聴がリアルタイム視聴を上回る結果となっていることが分かる。音楽番組に関しては、その差が顕著にあらわれており、動画サイトによるテレビ番組のタイムシフト視聴が行われていると言っていいだろう。また、アニメに関しても、音楽番組ほどではないが同様の結果が得られている。全体でみると、ニュース、バラエティ、スポーツ番組はリアルタイム視聴の傾向が強く、音楽番組、ドラマ、アニメはタイムシフト視聴傾向が強いことがうかがえる。

図 1-4-3 ツール別視聴回数



第2章 調査研究の成果

2.1 調査回答者の概要

調査は文教大学湘南キャンパスのインタラクティブメディア論、web デザイン、プロモーションデザイン論の講義に出席していた学生1～4年生の協力を得て行った。

なお回投票本は無作為抽出で作成していないために、母集団から見て標本に偏りが生じる可能性がある。そこで回答者の分布を、表2-1-1と表2-1-2で確認しておく。

表2-1-1の学年別の分布では、1年21.4%(25人)、2年34.2%(40人)、3年37.6%(37.6%)、4年6.8%(8人)となっている。4年生の割合が極端に少ないのは、調査を依頼した講義が、1、2、3年生を対象としたものだからだろう。

また、表2-1-2の性別の分布では男子24.8%(29人)、女子75.2%(88人)となっている。情報学部全体の割合は男子が多いが、調査では女子が多くを占めている。

これらの偏りは、回答者全体の分布にはそれなりの影響を与える可能性があり、解釈時には注意が必要である。しかしクロス集計やグループの平均などの層化を行った集計では、影響は限定されと考えられる。

表2-1-1 回答者と母集団の比較

	1年	2年	3年	4年	計
回答者	21.4 (25)	34.2 (40)	37.6 (44)	6.8 (8)	100.0 (117)
情報学部 学生	22.8 (457)	26.5 (530)	24.5 (490)	26.2 (525)	100.0 (2002)

(注) 母集団は情報学部2011年10月末時点である。

表2-1-2 回答者と母集団の比較 (注) 母集団は情報学部2011年10月末時点である。

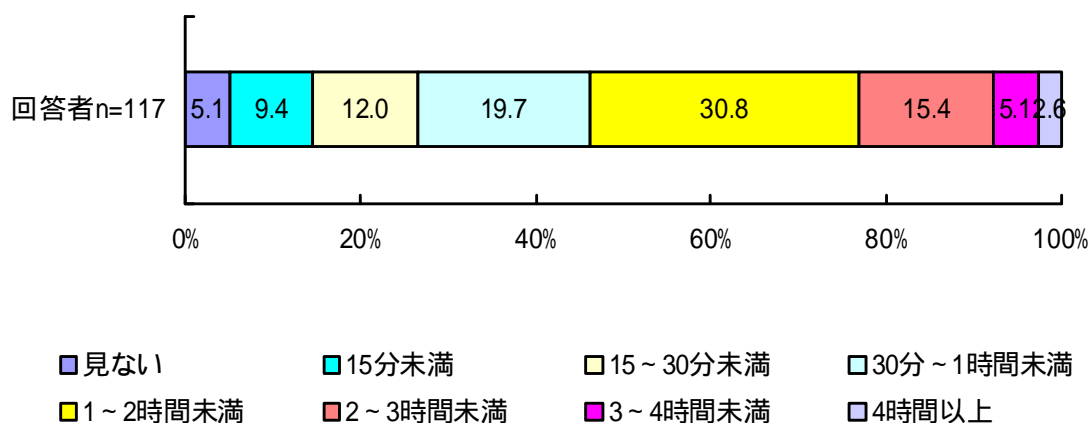
	男子	女子	計
回答者	24.8 (29)	75.2 (88)	100.0 (117)
情報学部 学生	65.9 (1320)	34.1 (682)	100.0 (2002)

2.2 テレビ番組のリアルタイム視聴の実態

(1) 平均視聴時間

テレビを、ただつけっぱなしにしていたり、何かの傍らで視聴するような「ながら視聴」ではなく、集中して視聴する「専念視聴」は、1日どの程度されているのか。まったく視聴しない~4時間以上までの時間を8つの時間帯に区切り、おおよそその1日の平均視聴時間を回答してもらった。

図 2-3-2 1日の平均リアルタイム視聴時間



最も多かったのが1~2時間未満で、約31%だった。続いて30分~1時間(約20%)、2~3時間(約15%)となっており、4時間以上毎日平均でテレビ番組をリアルタイム視聴する学生はほとんどいなかった。

(2) 平均視聴回数

(1)で、1日にどの程度リアルタイム視聴がされているかを検証した。ここからは、1週間でどの程度視聴されるかを数値化するため、回数で検証していく。テレビ番組のジャンルをニュース、バラエティ、音楽、ドラマ、アニメ、スポーツの6つにわけ、1週間で何回そのジャンルの番組を視聴したかを回答してもらった。

図2-2-2から、テレビ番組のジャンルによって視聴回数にばらつきがあらわれていることがわかる。ニュースを多く見るのはテレビで、ドラマ、アニメ、スポーツとなると、リアルタイム視聴は少ない。

次に回数毎の構成比が与えられているので、6回以上は6回と仮定して、このグラフから平均視聴回数を求めることが出来る。それを表したので図2-2-3である。

図 2-2-2 リアルタイムでのジャンル別視聴回数 n=117

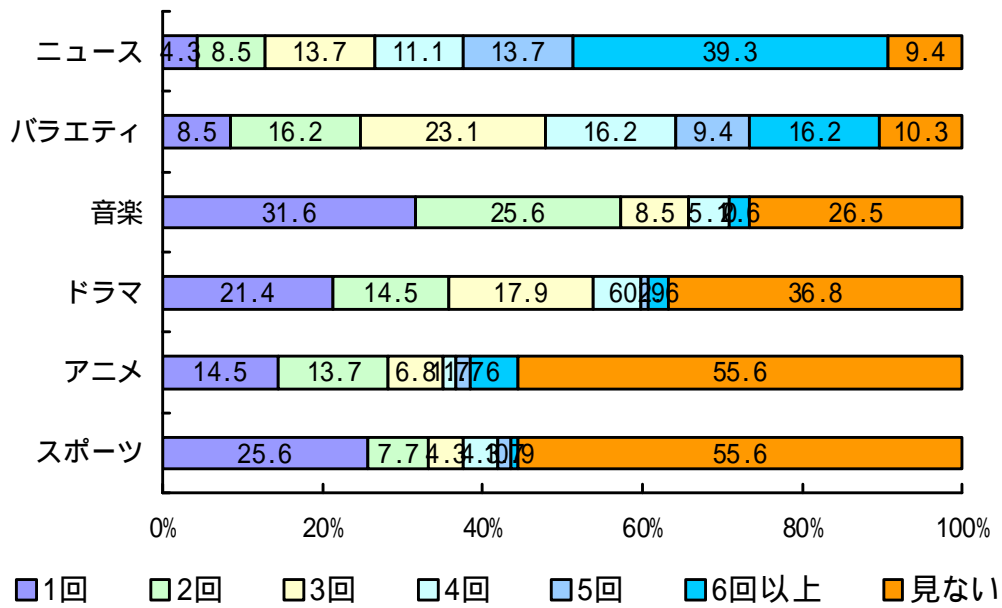
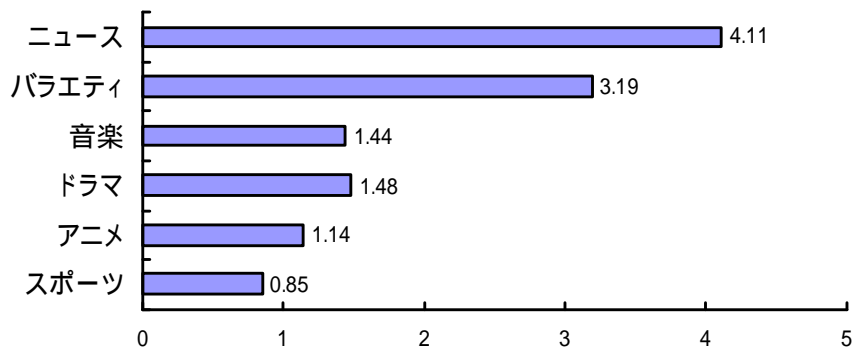


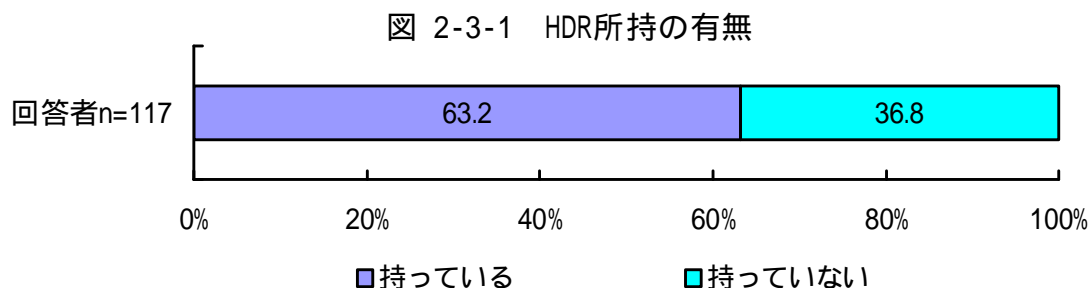
図 2-2-3 リアルタイムのジャンル別平均視聴回数



最も多いのはニュースで約4回だった。仮に、1日1回視聴しているとする、ニュースは週に4回リアルタイムで視聴されていることになる。次いでバラエティ番組が約3回となっているが、その他はすべて1回程度の割合で、スポーツ番組に関しては、1週間に1回見るか見ないか、という結果になった。

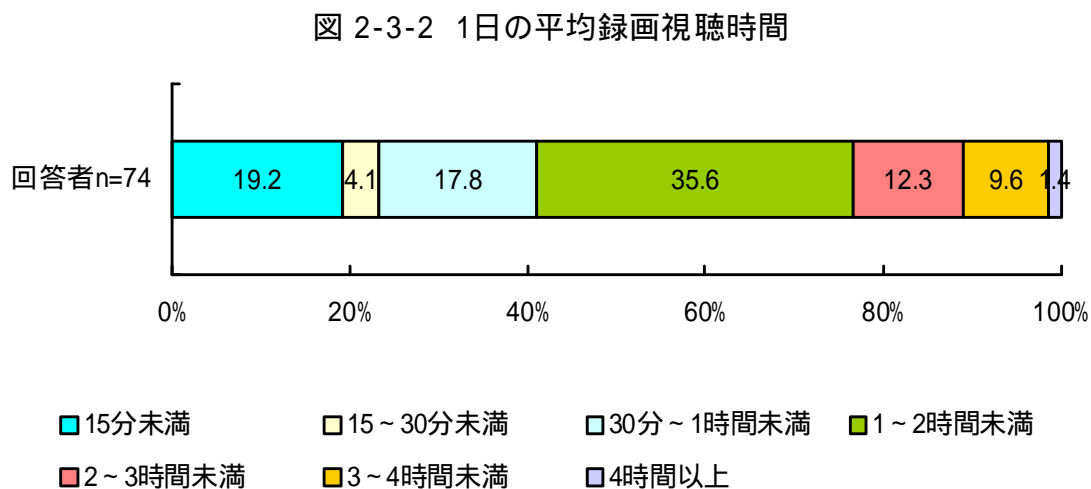
2.3 録画視聴の実態

(1) 平均視聴時間



まず、HDR（ハードディスクレコーダー）のような録画再生機を持っている学生は、117人中74人で、全体の約63%であった。

次に、HDR所持者にテレビ番組の時と同じように、録画した番組を1日平均どの程度視聴しているのかを回答してもらった。これを図2-3-2に示す。

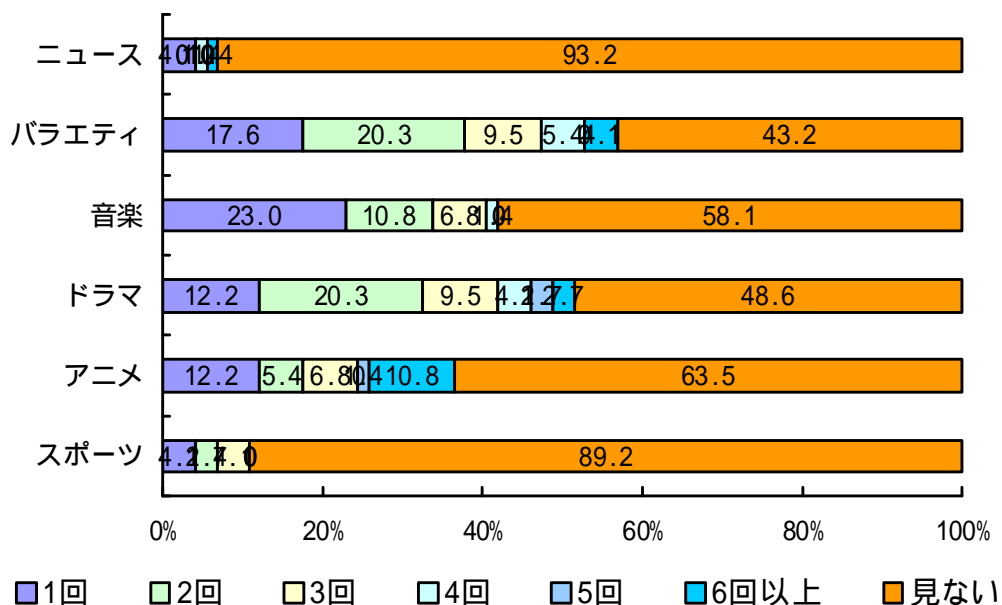


最も多かったのが、リアルタイム視聴と同じく1~2時間未満で約36%だった。続いて15分未満（約19%）、30分~1時間未満（約18%）となっている。15分未満と答えた学生は、自分の好きな部分だけ抜粋して視聴しているのかもしれない。

(2) 平均視聴回数

録画による1週間のジャンル別の視聴回数を調べた結果を図2-3-3に示す。

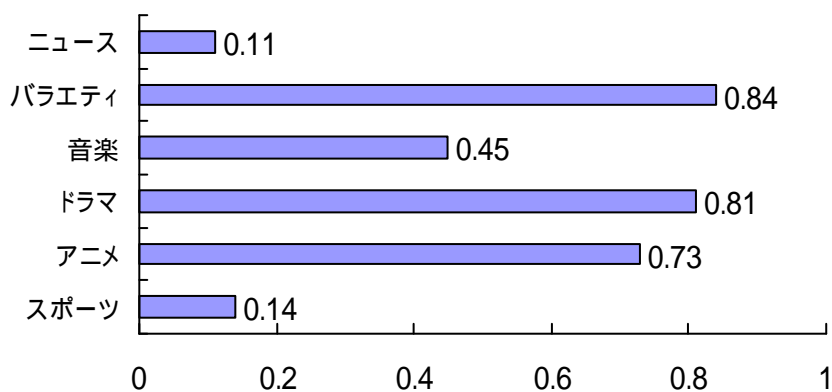
図2-3-3 録画のジャンル別視聴回数 n=74



録画再生機を持っているにもかかわらず、「見ない」という回答が目立つ。しかし、視聴ジャンルによってその割合は様々で、バラエティ番組とドラマに関しては、学生の半分以上が1週間に1回以上が録画視聴をしていることが分かった。

次にリアルタイム視聴において行ったジャンル別の平均視聴回数を求めたのが図2-3-4である。ただし録画視聴に関しては、録画再生機を所持している学生が母集団である117人中74人であったため、それぞれの平均値に74/117を掛けて、数値の基準を117人の回答者にあわせている。

図2-3-4 ジャンル別平均視聴回数

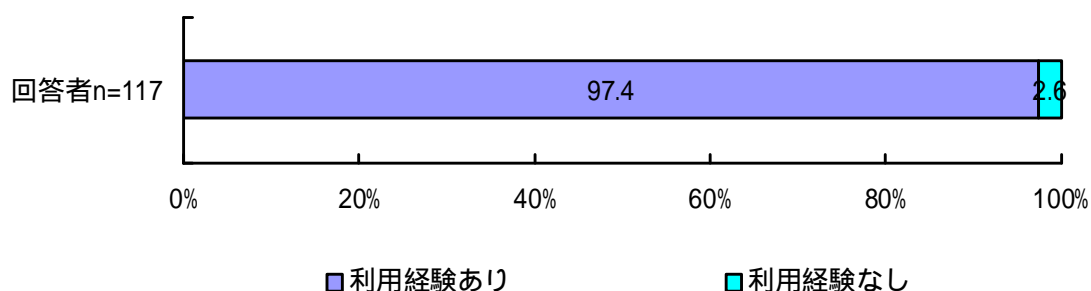


テレビ番組の録画視聴の中で最も回数の多かったものはバラエティ番組とドラマであった。次いでアニメが0.73回となっているが、すべてのジャンルにおいて録画して見る場合、1週間で1回あるかないか、もしくはないに等しい結果となった。

2.4 動画サイト視聴の実態

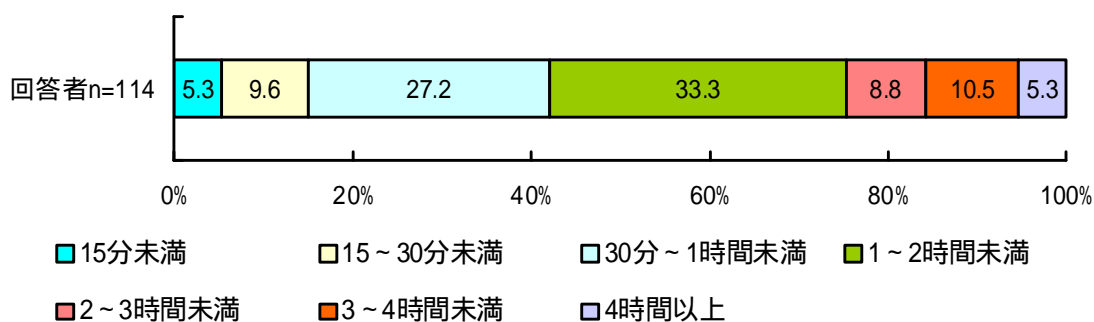
(1) 平均視聴時間

図 2-4-1 動画サイト利用の有無



一目見てわかるとおり、動画サイトを利用していないと言う人はほとんどいないことが分かる。

図 2-4-2 1日の平均動画サイト利用時間



動画サイト利用時間で最も多かったのは、リアルタイム視聴、録画視聴同様1～2時間未満で約34%だった。次いで30分～1時間未満が約27%を占めていた。動画サイトを利用する際、多くの利用者が30分～2時間未満の間で動画を視聴しているようだ。

また、動画サイトで見ることの多い動画のジャンルを答えてもらったところ、図2-4-3のような結果となった。動画サイト上では、約71%と、ミュージックビデオが最も多く視聴されている。次いで約54%で、テレビで放送された番組となっている。この2つのジャンルが他のものと比べて圧倒的な視聴率を占めていることが分かる。

図 2-4-3 動画サイトで見ることが多いジャンル n=114

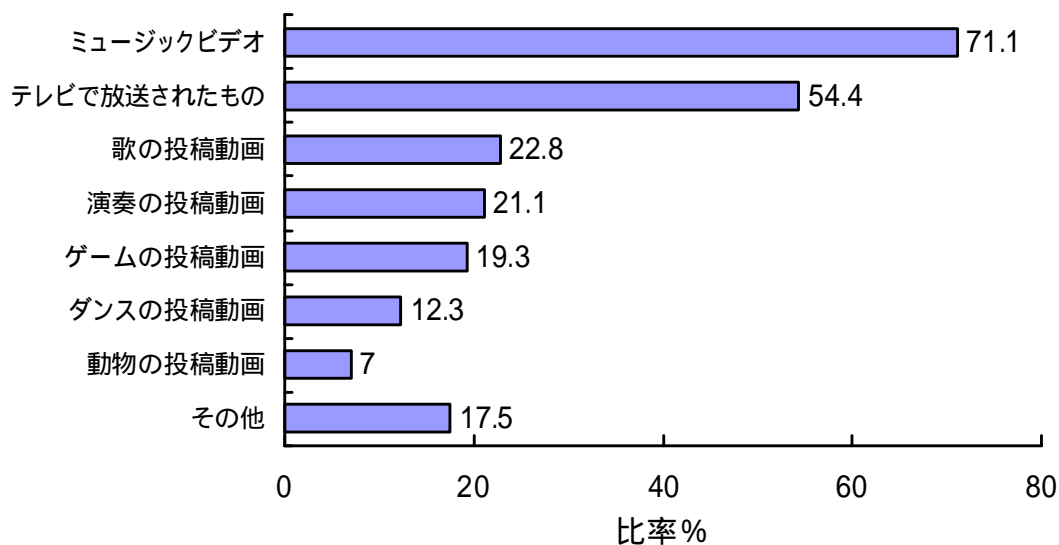
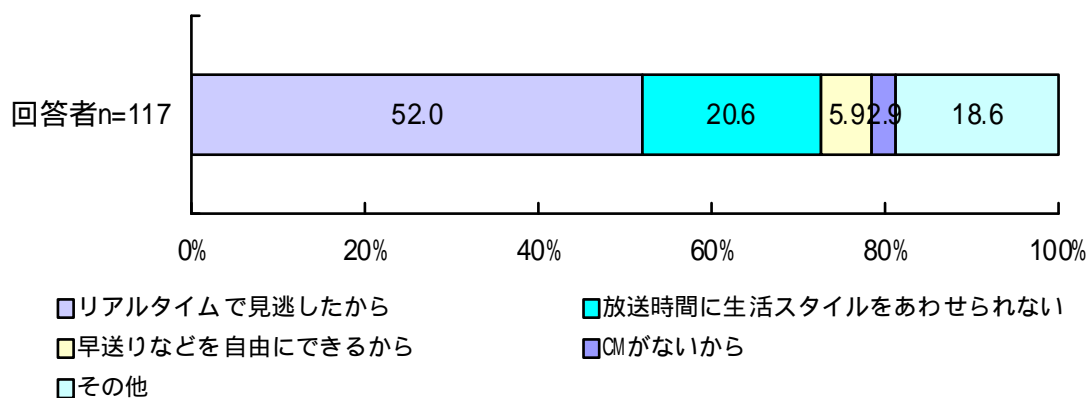


図 2-4-4 動画サイトでのテレビ番組視聴理由

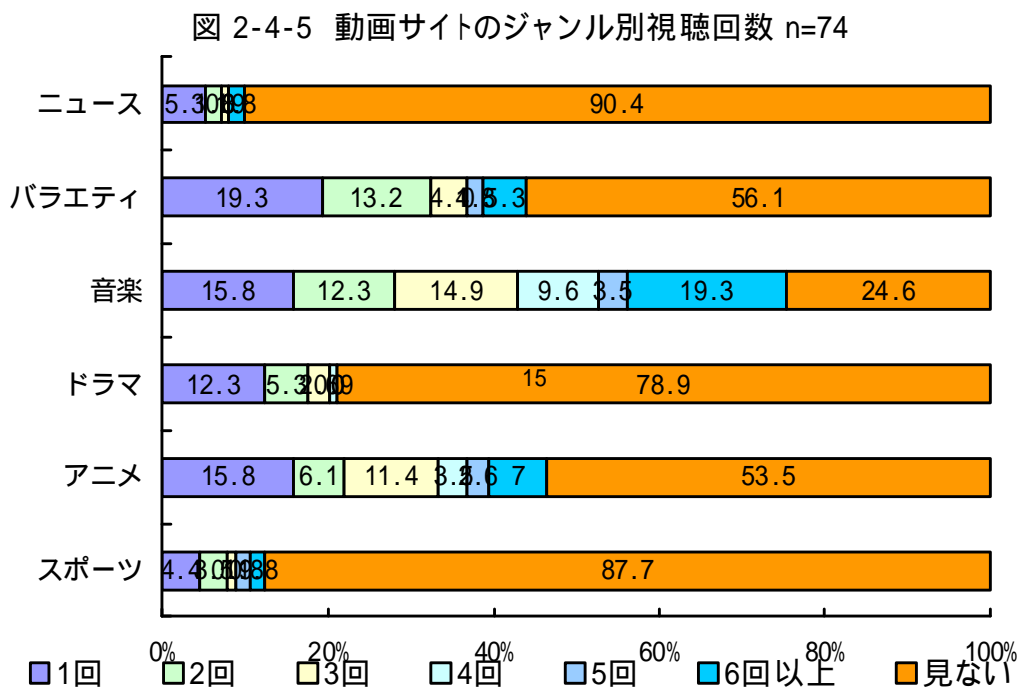


また、図 2 - 4 - 3 から、動画サイト上でテレビ番組を視聴する理由として最も多かったのが、「リアルタイムで見逃したから」という回答で、全体のおよそ半分を占める結果となった。さらに「放送時間にあわせて行動できない、したくない」という回答が約 18%と続くことから、リアルタイムで視聴することにこだわりを持たない学生が多いことがうかがえる。

この 2 つの図から、動画サイトがテレビ番組の受け皿になっているということが言えるだろう。

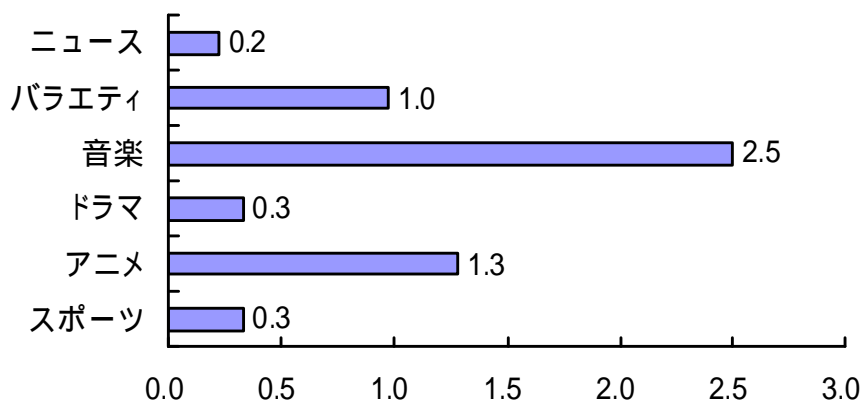
(2) 平均視聴回数

次に動画サイトで週にどの程度テレビ番組を視聴しているか、ジャンル別に見た結果を図 2 - 4 - 5 に示す。音楽、アニメ、バラエティの利用が多いことが分かる。



リアルタイム視聴の場合と同様に、構成比と選択肢の回数を使って平均値を求めた結果が図 2 - 4 - 6 である。動画サイト視聴の場合、動画サイトの利用経験がある学生が母集団である 117 人中 114 人であったため、それぞれの平均値に 144/117 を掛けて、数値の基準をあわせている。

図2-4-6 動画サイトのジャンル別平均視聴回数

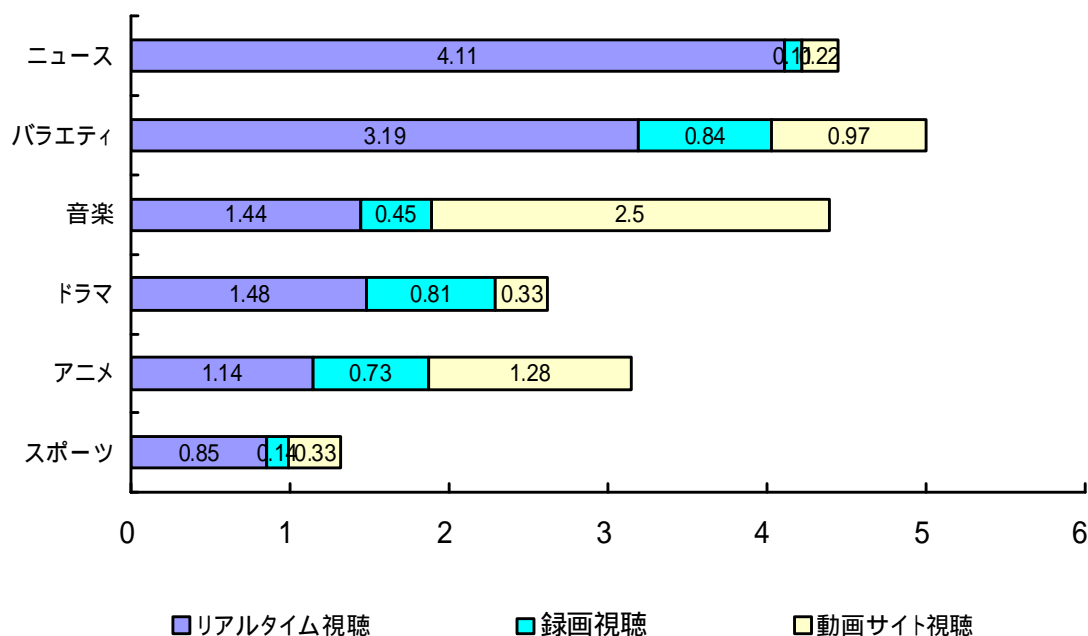


動画サイトでは圧倒的に音楽番組の視聴回数が多いことが分かる。ついでアニメが 1.28 回となっており、その他は 1 回を割り込むかたちとなった。

2.5 タイムシフト視聴

さて、今まで見てきた3つの平均視聴回数のグラフを1つにまとめて照らし合わせてみる。すると以下のような結果があらわれた。

図 2-5-1 ツール別視聴回数



その週の中で、その週に放送された番組を動画サイト上での視聴や録画視聴しているかどうかはわからない。しかし、動画サイト上にあがっているテレビ番組は、放送を録画したものを投稿しているため、リアルタイム視聴と比べて必ず時間差が生じる。よって、録画視聴、動画サイト視聴の割合が多ければ、そのジャンルの映像はタイムシフト視聴傾向が強いといえるだろう。

このグラフを見ると、音楽番組とアニメについて動画サイトでの視聴が、リアルタイム視聴を上回る結果となっていることが分かる。音楽番組に関しては、その差が顕著にあらわれており、動画サイトによるテレビ番組のタイムシフト視聴が行われていると言っていいだろう。また、アニメに関しても、音楽番組ほどではないが同様の結果が得られている。

全体でみてみると、ニュース、バラエティ、スポーツ番組はリアルタイム視聴の傾向が強く、音楽番組、ドラマ、アニメはタイムシフト視聴傾向が強いことがうかがえる。

2.6 タイムシフト視聴の要因

(1) 情報欲求の因子得点

「情報に関する欲求についての質問」と題し、以下の項目ごとに、「よくある」「ややある」「あまりない」「まったくない」の4つの程度の中で最もあてはまるものを回答してもらった。

- a. 詳しく知るには時間を惜しまない
- b. ほしい情報はすぐにでも手に入れたい
- c. ほしい情報は納得いくまで探す
- d. 出来事や流行を人より早く知りたい
- e. 世の中の話題を人より詳しく知りたい
- f. 価値ある情報を多くの人に伝えたい
- g. 自分の考えや意見を多くの人に伝えたい

図 2-6-1 情報欲求の因子分析結果

因子（平方和、寄与率）	対応する変数（係数の大きい順）
第1因子（2.13、30.4） 情報追求指向	24c. ほしい情報は納得いくまで探す 24b. ほしい情報はすぐにでも手に入れたい 24a. 詳しく知るには時間を惜しまない
第2因子（1.8、25.7） 情報共有指向	24g. 自分の考えや意見を多くの人に伝えたい 24f. 価値ある情報を多くの人に伝えたい
第3因子（1.56、22.08） 情報認知指向	24d. 出来事や流行を人より早く知りたい 24e. 世の中の話題を人より詳しく知りたい

（注）平方和と寄与率はバリマックス回転後の値である。寄与率の合計は78.15%である。

情報に関する欲求がどのような因子に分けられるのか、因子分析したところ、表2-6-1のような結果が得られた。それぞれ対応する変数ごとに適切な因子名をつけた。

2.5で、テレビ番組のジャンルによってタイムシフト視聴が起こることが分かった。ここからは、情報欲求の、追求指向、共有指向、認知指向の3つの因子が、タイムシフト視聴含め、テレビ番組の視聴方法とその時間にどのような影響を与えているかを見るために、因子スコアの平均値を調べていく。

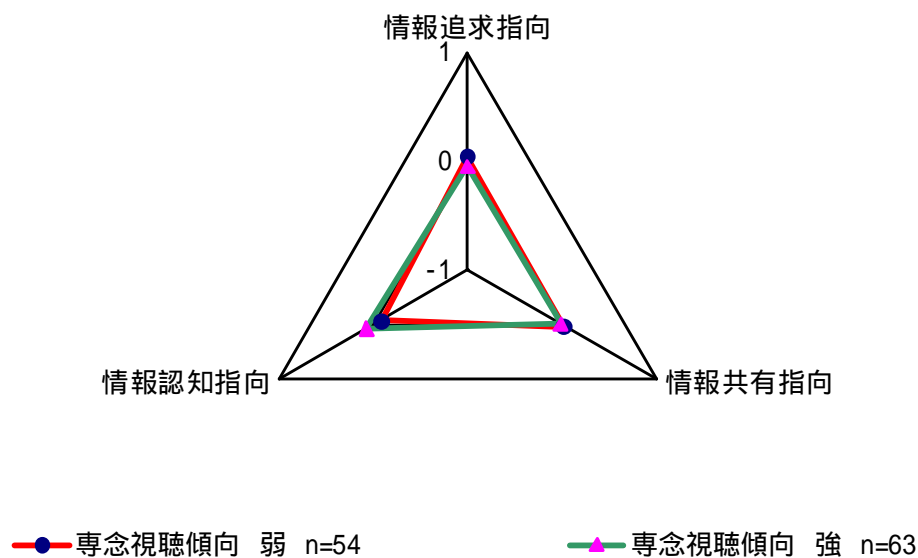
なお、視聴時間は、ツールにかかわらず1時間未満のグループをそのツールを使っての視聴傾向が「弱い」、1時間以上のグループを「強い」と表している。

さらに、因子得点をあらわすレーダーチャートは、選択肢番号を「1 4」「2 3」「3 2」「4 1」のようにコード変換し、外側に行くほどその傾向が強いことを示すようにした。

(2) ツール別の情報欲求の傾向

図2-6-2によると、1日のテレビのリアルタイム視聴のうち、何かをしながら見るのではない「専念視聴」の平均時間別に因子得点の変化を見たが、両グループに差は現れなかった。このためテレビの専念視聴は、その視聴時間の長さに情報欲求の強弱が関わっていないといえる。

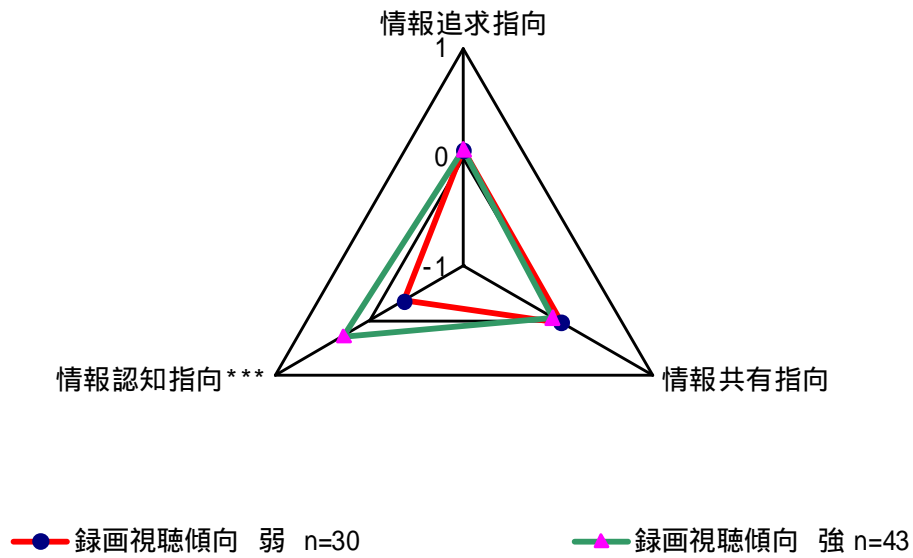
図 2-6-2 テレビの専念視聴傾向別の因子得点



次に、1日の録画視聴平均時間が1時間未満の「録画視聴傾向 弱」グループと、1時間以上の「録画視聴傾向 強」グループで比較してみた。

すると、「流行や話題を知りたい」という、情報認知指向が強いほど、録画によるタイムシフト視聴の傾向が強いことが分かった。

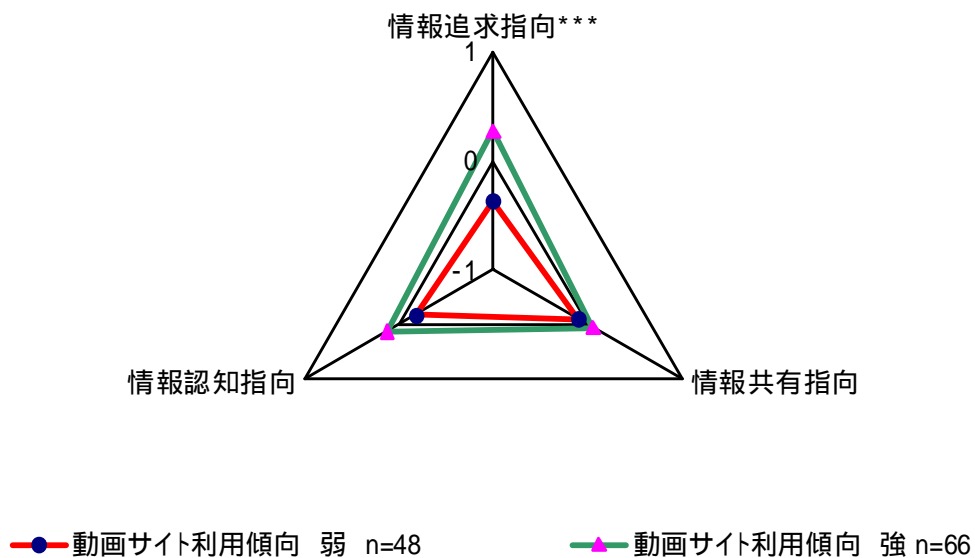
図 2-6-3 録画視聴傾向別の因子得点



次に、1日の動画サイト利用平均時間が1時間未満の「動画サイト利用傾向 弱」グループと、1時間以上の「動画サイト利用傾向 強」グループで比較してみる。

すると、ほしい情報に対して「納得いくまで探す」「時間を惜しまない」といった情報追求指向が強いほど、動画サイト利用の傾向が強いことが分かった。

図 2-6-4 動画サイト利用傾向別の因子得点



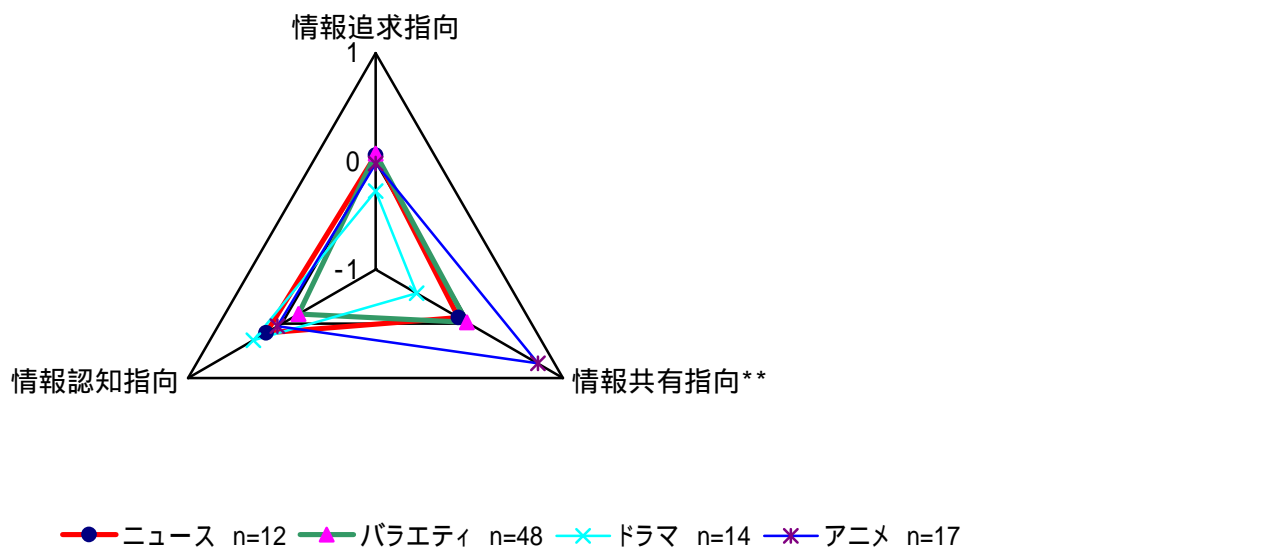
2.7 情報欲求がもたらすその他の傾向

2.6 で用いた因子分析結果をもとに、タイムシフト視聴傾向とは別に、メディア選択の場においてどのような差が表れるか検証した。

(1) テレビ番組と情報欲求

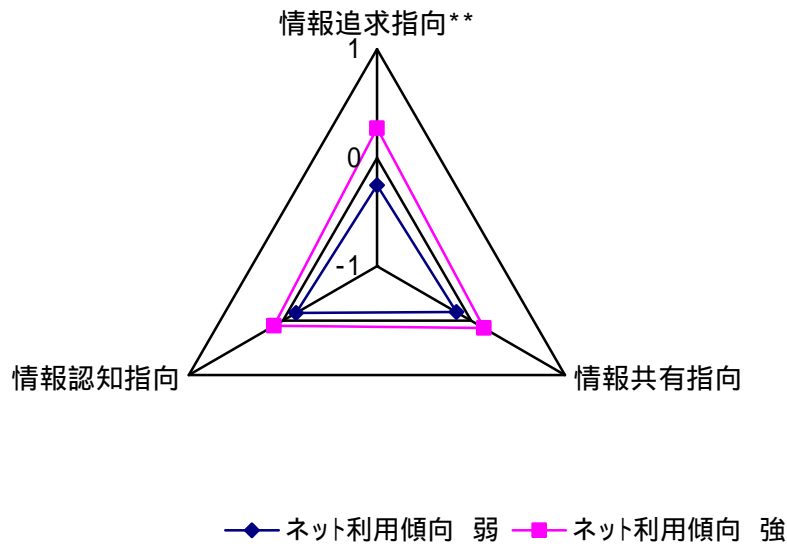
これは、最も好きなテレビ番組を選ぶとき、どのような情報欲求が働いているかを示した図である。「自分の考えや意見、価値ある情報を多くの人に伝えたい」という指向が強い人ほどアニメ好きが多いといえる。逆に、ドラマに関しては共有指向得点は低く、「流行や話題になっているもの」を認知していきたいという傾向が強い。

図2-7-1 テレビ番組選択別の因子得点



(2) インターネットと情報欲求

図2 - 7 - 2 インターネット利用時間別の因子得点



インターネットの利用率が高い人ほど情報欲求が強いことは、日々の生活から容易に判断できるかもしれない。

図を見て分かるように、ネット利用傾向が強いグループのほうが、弱いグループよりも全体的に得点が高い。その中でも情報追求指向については有意差があらわれた。インターネットの利用時間が長い人は、ある情報について、より深く知りたいという思いが強いことがわかる。

第3章 まとめと今後の課題

今日、映像の視聴方法はさまざまであり、テレビ番組をリアルタイムでテレビに向かって視聴するとは限らない。番組が放送されている時間に視聴するリアルタイム視聴。HDDなどの録画再生機器を使い、後から見る録画視聴。リアルタイム視聴でもなく、自ら録画して見るわけでもない、インターネット上に第三者が投稿したのを見る動画サイト視聴。

今回の調査で、「普段テレビ番組を視聴するにあたり、最も利用するもの」は何なのか質問したところ、「テレビでリアルタイム視聴する」という答えは全体の約6割であった。直観に訴える質問ではあるが、普段のテレビ番組の視聴方法として、約4割の学生がリアルタイム視聴していないことになる。

視聴ツールごとに、1週間に見る平均回数を調べたところ、番組のジャンルによって差が表れた。数値的な面からみても、情緒的な面からみても音楽番組とアニメはタイムシフト視聴の傾向が強く、特にインターネットでの動画サイト視聴が支持されているようだ。このことから、若者の間では、この2つのジャンルについてはタイムシフト視聴という認識が強いことがうかがえる。

また、学生の情報に対する欲求について分析したところ、情報に対してすぐに手に入れたかったり、納得いくまで探したり、それにかかる時間を惜しまないという「情報追求指向」、自分の考えや価値ある情報を多くの人に伝えたいと思う「情報共有指向」、早く、詳しく知りたいと思う「情報認知指向」の3つの因子に分けることができた。この3つの因子がどのようにタイムシフト視聴に影響を与えるか調べた。

まず、1日のリアルタイム視聴の平均時間から、リアルタイム視聴の傾向が強いかわるかグループ分けをし、因子別に差があらわれるか検証したが、とくに差はあらわれなかった。よって情報欲求自体がリアルタイム視聴の時間に影響を与えているとは言えない。

しかし、録画視聴には情報認知指向、動画サイト利用には情報追求指向が強いほど、それぞれのツールに頼ってタイムシフト視聴が行われる傾向が強いことが分かった。

今回の調査で、その人自体の情報に対する欲求がどのような指向を示しているかがタイムシフト視聴に影響を与えていることが分かった。

テレビの視聴者離れが叫ばれる今日、よりニーズに合った番組を提供するべく、インターネットが活用されている。インターネット独自の生放送は業界関係者のみならず個人での配信も可能だ。各テレビ局では、リアルタイムで見逃した視聴者のために、オンデマンド配信をし、ビジネ

スへと発展させた。今後いっそう、テレビ番組のタイムシフト視聴化は進み、さらに自分の好みの映像を、好みの時間帯に視聴する傾向は強くなるだろう。

参考文献

Web

インターネットで二極分化するテレビ視聴（山内裕太）

<http://www.bunkyo.ac.jp/~mediares/2010/sya3/155yamauchi.pdf#search='インターネットで二極分化するテレビ視聴'>

書籍

・ 諸藤絵美/平田明裕/荒牧央

「テレビ視聴とメディア利用の現在（１）」～「日本人とテレビ・2010」調査から～
NHK 放送文化研究所 放送研究と調査 2010年8月号

・ 諸藤絵美/平田明裕/荒牧央

「テレビ視聴とメディア利用の現在（２）」～「日本人とテレビ・2010」調査から～
NHK 放送文化研究所 放送研究と調査 2010年10月号

・ 平田明裕

「若者はテレビをどう位置づけているのか」～若者のテレビ視聴とメディア利用・「日本人とテレビ・2010」調査から～
NHK 放送文化研究所 放送研究と調査 2010年12月号

・ 三浦基/小林憲一

「オンエアに限らないテレビの視聴」～携帯端末による動画視聴に関する調査～
NHK 放送文化研究所 放送研究と調査 2011年1月号

・ 神田敏昌

YouTube 革命 テレビ業界を震撼させる「動画共有」ビジネスのゆくえ
ソフトバンク新書 2006.12.16

テレビとインターネットに関する調査 単純集計結果

2011 年秋

情報学部広報学科 「社会調査」 小林沙紀

「社会調査」の授業のための調査です。無記名ですので率直にお答えください。

【テレビについて】

問1 あなたは週にどのくらいテレビを見ますか。(1つに)n=117

1. 毎日 69.2	2. 週に 5~6 日 7.7	3. 週に 3~4 日 11.1
4. 週に 1~2 日 6.0	5. 週に 1 回以下 6.0	

問2 あなたの一日のテレビの専念視聴(ながら視聴でない)の平均時間はどのくらいですか。

(1つに)n=117

1. 15 分未満 9.4	2. 15~30 分未満 12.0	3. 30 分~1 時間未満 19.7
4. 1~2 時間未満 30.8	5. 2~3 時間未満 15.4	6. 3~4 時間未満 5.1
7. 4 時間以上 2.6	8. 見ない 5.1	

問3 あなたの最も好きなテレビ番組のジャンルは何ですか。(1つに)n=117

1. ニュース 10.3	2. バラエティ 41.0	3. 音楽 13.7	4. ドラマ 12.0
5. アニメ 14.5	6. スポーツ 3.4	7. その他 2.6	8. 無回答 2.6

問4 あなたは、次のジャンルのテレビ番組を1週間でどのくらいリアルタイムで見ますか。

録画等は後で伺います。

(1つに)n=117

	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回以上	見ない
a. ニュース	4.3	8.5	13.7	11.1	13.7	39.3	9.4
b. バラエティ	8.5	16.2	23.1	16.2	9.4	16.2	10.3
c. 音楽	31.6	25.6	8.5	5.1	0.0	2.6	26.5
d. ドラマ	21.4	14.5	17.9	6.0	0.9	2.6	36.8
e. アニメ	14.5	13.7	6.8	1.7	1.7	6.0	55.6
f. スポーツ	25.6	7.7	4.3	4.3	1.7	0.9	55.6

【録画視聴について】

問5 あなたはHDR(ハードディスクレコーダー)のような、録画再生機器を持っていますか。

(1つに)n=117

1. はい 63.2	2. いいえ 問9へ 36.8
------------	-----------------

問6 あなたは週にどのくらいテレビ番組をHDRなどで見えていますか。(1つに)n=74

1. 毎日 14.9	2. 週に 5~6 日 14.9	3. 週に 3~4 日 13.5
4. 週に 1~2 日 33.8	5. 週に 1 回以下 23.0	

問7 あなたの1日の録画番組の平均視聴時間はどのくらいですか。(1つに)n=74

1. 15 分未満 18.9	2. 15~30 分未満 4.1	3. 30 分~1 時間未満 17.6
4. 1~2 時間未満 35.1	5. 2~3 時間未満 12.2	6. 3~4 時間未満 9.5
7. 4 時間以上 1.4	8. 無回答 1.4	

問8 あなたは、次のジャンルのテレビ番組を1週間でどのくらい録画して見えていますか。

(1つに)n=74

	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	見ない
a.ニュース	4.1	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	93.2
b.バラエティ	17.6	20.3	9.5	5.4	0.0	4.1	43.2
c.音楽	23.2	10.8	6.8	1.4	0.0	0.0	58.1
d.ドラマ	12.2	20.3	9.5	4.1	2.7	2.7	48.6
e.アニメ	12.2	5.4	6.8	0.0	1.4	10.8	63.5
f.スポーツ	4.1	2.7	4.1	0.0	0.0	0.0	89.2

【動画共有サイトについて】

問9 あなたはYouTubeなどの動画共有サイトを利用しますか。(1つに)n=117

1. はい 97.4	2. いいえ 問16へ 2.8
------------	-----------------

問10 最も利用する動画共有サイトはどれですか。(1つに)n=114

1. YouTube74.6	2. ニコニコ動画 21.1	3. Google Video0.0	4. Gya!(Yahoo!動画)0.0
5. Myspase0.0	6. MEGAVIDEO1.8	7. Veoh0.0	8. FC2 動画 0.0
9. その他 2.6			

問11 あなたは週にどのくらい動画共有サイトを利用しますか。(1つに)n=114

1. 毎日 21.1	2. 週に5~6日 13.2	3. 週に3~4日 20.2
4. 週に1~2日 27.2	5. 週に1回以下 18.4	

問12 あなたの1日の動画共有サイトの平均利用時間はどのくらいですか。(1つに)n=114

1. 15分未満 5.3	2. 15~30分未満 9.6	3. 30分~1時間未満 27.2
4. 1~2時間未満 33.3	5. 2~3時間未満 8.8	6. 3~4時間未満 10.5
		7. 4時間以上 5.3

問13 あなたは、次のジャンルのテレビ番組を1週間でどの程度、動画共有サイトで見ますか。

(それぞれ1つに)n=114

	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	見ない
a.ニュース	5.3	1.8	0.9	0.0	0.0	1.8	90.4
b.バラエティ	19.3	13.2	4.4	0.0	1.8	5.3	56.1
c.音楽	15.8	12.3	14.9	9.6	3.5	19.3	24.6
d.ドラマ	12.3	5.3	2.6	0.9	0.0	0.0	78.9
e.アニメ	15.8	6.1	11.4	3.5	2.6	7.0	53.5
f.スポーツ	4.4	3.5	0.9	0.0	1.8	1.8	87.7

問14 動画サイトでテレビ番組を視聴する理由は何ですか。(1つに)n=114

1. CMがないから 2.6	2. 早送りや巻き戻しなどを自由にできるから 5.3
3. リアルタイムで見逃したから 46.5	4. 放送時間にあわせて行動できない、したくないから 18.4
5. その他 16.7	6. 動画サイトでテレビ番組を見ない 8.8
	7. 無回答 1.8

問 15 動画共有サイトで見ることの多い動画のジャンルは何ですか。(あてはまるすべてに) n=114

- | | | |
|---------------------|------------------|------------------|
| 1. テレビで放送されたもの 54.4 | 2. ダンスの投稿動画 12.3 | 3. 演奏の投稿動画 21.1 |
| 4. 歌の投稿動画 22.8 | 5. 動物の投稿動画 7.0 | 6. ゲームの投稿動画 19.3 |
| 7. ミュージックビデオ 71.1 | 8. その他 17.5 | |

【インターネットに関する質問】

問 16 あなたは週にどのくらいインターネットを利用しますか。(1つに) n=117

- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| 1. 毎日 54.7 | 2. 週に5~6日 13.7 | 3. 週に3~4日 21.4 |
| 4. 週に1~2日 7.7 | 5. 週に1回以下 2.6 | |

問 17 あなたの1日のインターネット平均利用時間はどのくらいですか。(1つに)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------------------|
| 1. 15分未満 0.9 | 2. 15~30分未満 3.4 | 3. 30分~1時間未満 21.4 |
| 4. 1~2時間未満 24.8 | 5. 2~3時間未満 24.8 | 6. 3~4時間未満 10.3 |
| 7. 4時間以上 12.8 | 8. 見ない 0.9 | 9. 無回答 0.9 |

問 18 インターネットを利用する際、どのジャンルのサイト閲覧に最も時間をかけますか。

1日のおおよその割合でお答えください。(1つに) n=117

- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| 1. SNS 25.6 | 2. ネットゲーム 1.7 | 3. ブログ 16.2 |
| 4. 動画サイト 41.0 | 5. その他 13.7 | 8. 無回答 1.7 |

【その他】

問 19 映像を見る際、画質は気にしますか。(1つに) n=117

- | | | |
|-----------------|------------------|----------------|
| 1. とても気にする 20.5 | 2. 少し気にする 70.1 | 3. どちらでもない 2.6 |
| 4. あまり気にしない 6.0 | 5. まったく気にしない 0.9 | |

問 20 自分専用のテレビはありますか。(1つに) n=117

- | | |
|------------|------------|
| 1. ある 61.5 | 2. ない 38.5 |
|------------|------------|

問 21 普段、テレビ番組はどのように見ることが多いですか。(1つに) n=117

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. リアルタイムで視聴する 62.4 | 2. 自分で録画して後から視聴する 26.5 |
| 3. 録画せずにインターネットで視聴する 6.8 | 4. その他 4.3 |

問 22 次の映像を視聴するとき、最も利用するものはなんですか。(それぞれ1つに) n=117

	テレビ (リアルタイム視聴)	自分で 録画しておいたもの	無料動画サイト	その他
a. ニュース	94.0	0.0	1.7	4.3
b. バラエティ	70.9	15.4	9.4	4.3
c. 音楽	32.5	16.2	48.7	2.6
d. ドラマ	51.3	26.5	11.1	11.1
e. アニメ	35.0	19.7	31.6	13.7
f. スポーツ	64.1	5.1	6.0	24.8

問 23 あなたはニュースを見たいとします。どうしますか。(1つに) n=117

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. どちらかといえばテレビで見る 85.5 | 2. どちらかといえばインターネットで見る 14.5 |
|------------------------|----------------------------|

問 24 あなたの情報に関する欲求についての質問です。

下記の a~g の項目ごとにあてはまり具合を教えてください。(それぞれ 1 つに) n=117

	よくある	ややある	あまりない	まったくない
a. 詳しく知るには時間を惜しまない	29.9	47.0	21.4	1.7
b. ほしい情報はすぐにでも手に入りたい	55.6	35.9	7.7	0.9
c. ほしい情報は納得いくまで探す	37.6	49.6	12.0	0.9
d. 出来事や流行を人より早く知りたい	16.2	42.7	32.5	8.5
e. 世の中の話題を人より詳しく知りたい	16.2	35.9	41.0	6.8
f. 価値ある情報を多くの人に伝えたい	16.2	35.0	42.7	6.0
g. 自分の考えや意見を多くの人に伝えたい	12.0	28.2	46.2	13.7

問 25 好きな芸能人のジャンルを教えてください。(あてはまるすべてに) n=117

1 . アイドル 28.2	2 . 俳優 49.6	3 . お笑い芸人 32.5	4 . スポーツ選手 14.5
5 . 歌手 53.8	6 . その他 5.1	7 . 特にいない 6.0	8 . 無回答 0.9

問 26 あなたは最近忙しいと感じますか。(1 つに) n=117

1 . とても忙しい 32.5	2 . まあ忙しい 38.5	3 . どちらでもない 15.4
4 . あまり忙しくない 6.8	5 . まったく忙しくない 6.0	6 . 無回答 0.9

問 27 アルバイトの勤務時間は、1 週間でどのくらいありますか。(1 つに) n=117

1 . 5 時間未満 6.8	2 . 5 ~ 10 時間未満 19.7	3 . 10 ~ 15 時間未満 15.4
4 . 15 ~ 20 時間未満 13.7	5 . 20 ~ 25 時間未満 14.5	6 . 25 時間以上 3.4
7 . アルバイトはしていない 26.5		

問 28 あなたの性別を教えてください。(1 つに) n=117

1 . 男性 24.8	2 . 女性 75.2
-------------	-------------

問 29 あなたの学年を教えてください。(1 つに) n=117

1 . 1 年 21.4	2 . 2 年 34.2	3 . 3 年 37.6	4 . 4 年 6.8
--------------	--------------	--------------	-------------

問 30 あなたの住まいを教えてください。(1 つに) n=117

1 . 一人暮らし 56.4	2 . 実家暮らし 41.9	3 . 無回答 1.7
----------------	----------------	-------------

調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。